

# 月刊 同友 やまがた



第40回定時総会 記念講演 (株)琉球補聴器 代表取締役 森山 賢氏



よい会社 よい経営者 よい経営環境をめざす  
中小企業経営者の全国組織

2024年度スローガン

自社の存在意義を問い直し、  
地域と共に豊かな未来へ

# 自社の存在意義を問い直し、地域と共に豊かな未来へ



4月23日、第40回定時総会がパレスグランデールに於いて開催され、「自社の存在意義を問い直し、地域と共に豊かな未来へ」のスローガンのもと、232名が集いました。

第1部の定時総会では布施将英氏が議長に選出され、議事に入りました。菅原代表理事が2023年度活動のまとめ、後藤代表理事が第5次中期ビジョン進捗報告、半澤専務理事が2023年度決算報告、安藤会計監事が会計監査報告を行い承認されました。

続いて、2024年度役員選出が行われ、38名の理事と2名の会計監事が決まりました。代表理事には川合勝芳氏、菅原茂秋氏、後藤智樹氏の三名を再任し、副代表理事には阿部秀顕氏、小川大輔氏を再任。専務理事は佐藤啓氏を新任しました。

その後、後藤代表理事より、「自社の存在意義を問い直し、地域と共に豊かな未来へ」をスローガンとし、「企業づくり」「経営環境改善と地域づくり」「同友会づくり」の3つにカテゴリー分けされた10項目の重点課題を中心とする2024年度方針案が提案されました。その後、新たに地域共生委員会を加えた6つの委員会の委員長と3つの部会の部長が活動方針と計画を提案し採択されました。続けて2024年度予算案が川合代表理事から提案され、拍手で承認されました。

開会セレモニーでは、主催者を代表して川合勝芳代表理事が「今、社会は様々な課題を抱え、生きづらい世の中になっている。そんな中でも、会員企業の皆さんはよりよい会社を目指して、研鑽されていることと思う。同友会運動と企業経営は不離一体であり、運動を通して成長した企業や、参考になる経営体験を持った経営者が同友会には沢山いる。今日の森山社長の講演のような、経営者の生の体験を聞くことができるのは同友会員の特権。ぜひ今日のお話

を自社経営に活かし、課題解決の糸口を見つけていただきたい」とあいさつを述べました。

その後、来賓を代表して山形県 産業労働部次長 奥山敦氏よりあいさつをいただきました。

記念講演では(株)琉球補聴器 代表取締役 森山 賢氏(沖縄同友会理事・共同求人委員長)より、「みんなの声に気づかされたリーダーのあるべき姿 ～社員と共に創り上げた『夢が叶う会社』へのキセキ～」と題して講演いただきました。

森山氏は、主に補聴器の店舗販売をしている(株)琉球補聴器の二代目社長です。創業者である父とは折り合いが悪く、代表交代の際も「親父が作った経営理念なんか速攻で作り直す」と思っていた、と当時を振り返ります。

しかし、社長就任から3年、社員全員で会社のビジョンを作成する研修会を行った際に、森山氏が経営者としての覚悟を決めるきっかけとなる出来事が起こりました。社員に夢とその夢を阻害する要因を自由に書いてもらい、意見を分類していくという研修の中で現れたのが、ひと際大きな「社長」カテゴリーでした。そこに貼られた100枚以上の付箋に書かれた「社長に危機感がない」「社長が本音で話していない」「社長に叱られたい、褒められたい」等の言葉に、初めはショックを受けて落ち込んでいた森山氏でしたが、「この付箋を書いてくれたのは、今はまだダメな社長だったとしても、言えば改善してくれると期待したからではないか」と思い至りました。

そこから森山氏は「本当の社長になろう」と決意を固め、今までの社員や父に対する態度を改めます。父のことをより知ろうとし、父がよく参加していた同友会にも積極的に参加し始めました。その学びの中で森山氏は「父のつくった経営理念を最後の最後まで変えずに守り、より社員に浸透させたい」と考えるようになります。合同企業説明会で

## 2024年度 役員

(敬称略)



は学生に条件よりも経営理念と父について話すようになり、理念への共感を重視する採用へシフト。社内では社員を中心に経営理念をより具体的な行動に落とし込んだ社訓を作成しました。さらに、父が大切にしていた朝礼を社員教育の柱として毎朝一時間以上行い、仕事の意義を伝え、一日の業務に向けて社員が盛り上がるような一つのイベントにしています。また過去の反省から、一年に一度、社員に夢を挙げてもらい、その中から投票で選ばれた夢を会社が必要な時間や費用を投資して叶えるという制度をつくりました。その制度を導入した年、同社は長年壁になっていた売上5億円を突破します。その時のことを森山氏は「戦略を大きく変えたり、新商品を入れたりしたわけではなく、皆に夢を叶えていきましょう、と伝えた年に、売上が上がった。人のモチベーションが何によって上がるのかを考えさせられる体験だった」と振り返ります。

最後に森山氏は「人は変えられない」とし、他責思考で必死に他人を変えようとしていた過去から、自分自身に矢印を向け、まず自分が変わろうとしたことで周囲から応援されるようになったと語り、経営者の自己変革の重要性を提起しました。

記念講演の後は「あなたの会社は共に育ちあう風土がありますか？」をテーマにグループ討論が行われました。参加者は社員との普段のかかわり方を見つめ直し、社員の意見を真摯に受け止める覚悟の必要性や安心して意見を出し合える環境づくりについて考え合いました。

懇親会では大泉拓也実行委員長があいさつをした後、山形県信用保証協会 常務理事 小林俊仁氏より来賓あいさつがあり、荘内銀行 執行役員山形営業部長 増田貴久氏の乾杯で始まりました。大いに盛り上がりながら懇親を深め、最後は後藤康晴第21回経営研究集会実行委員長の本締めで閉会をしました。



役職	氏名	企業名
<b>●理事</b>		
相談役理事	西塔 秀幸	西塔社会保険労務士事務所
代表理事	川合 勝芳	(株)曙印刷
代表理事	菅原 茂秋	(株)ティスコ運輸
代表理事	後藤 智樹	寒河江物流(株)
副代表理事	阿部 秀顕	(株)山形ピッグファーム
副代表理事	小川 大輔	(株)カーサービス山形
専務理事	佐藤 啓	(株)サニックス
理事	半澤 清彦	(株)半澤鶏卵
理事	庄司 薫	(株)菓子工房COCOイズミヤ
理事	伊藤 誠	城北電気工事(株)
理事	大江 藤之	(株)サニックス
理事	前盛 直人	やまがたりクルーティングサポート
理事	長谷川吉之介	(株)マルタニ
理事	玉津 弘之	(株)タマツ
理事	笹林 陽子	(有)長門屋
理事	鈴木 亜矢	(株)Johndana
理事	大久保徳朗	(株)大久保硝子店
理事	東海林 武	(株)セルヴァン
理事	斉加 義三	斉加商店
理事	大泉 拓也	(株)花泉
理事	志田 清志	(株)ベーカリー中村屋
理事	後藤 康晴	(有)後藤石材店
理事	高橋 明	(有)グッピー園
理事	飯野 純一	(有)虎弘印刷所
理事	中川 健	斎藤マシン工業(株)
理事	井田進一郎	(有)ホンダ井田モーターズ
理事	小野 慎弥	(株)保険ネットワーク山形
理事	伊藤 茂	特定非営利活動法人あじさい
理事	白鳥 明美	(有)東住宅産業
理事	菊地 仁士	社会保険労務士法人ルート企画
理事	武内 賢二	ソーラーワールド(株)
理事	本多作之助	(株)本多建設
理事	小関 幸一	(株)サンノー企画印刷
理事	鎗水 伸一	(株)ヤリミズ自動車
理事	小寺 祐也	(株)睡眠屋
理事	平形 洋司	(有)スエヒロ
理事	佐藤 奈緒	厨ダイニング
理事	野尻 直樹	コウ・アーユス(株)
<b>●会計監事</b>		
会計監事	奥山 享	(有)奥山経営センター
会計監事	安藤 昌則	(株)アドクリン

## 第10回新庄最上支部総会

# 楽しく参加！みんなで共育！本気で地元発展！



5月14日、わくわく新庄を会場として第10回新庄最上支部総会が開催され12名が参加しました。

総会では、「楽しく参加！みんなで共育！本気で地元発展！」をスローガンとした2024年度活動方針が採択され、実行推進を担う役員には支部長と

して野尻直樹氏が、副支部長には前支部長の佐藤奈緒氏と京野和也氏が新任されました。

記念講演は、最上峡芭蕉ライン観光(株) 代表取締役社長 鈴木富士雄氏より「逆境が人・企業を活性化させる」の題で自身が逆境を乗り越えてきた実践をお話いただきました。

最上峡芭蕉ライン観光(株)は“団体旅行”の在り方が確立され始めた1964年に創業。鈴木氏は大学で経営学を学んだ後に観光業大手の勤務を経て70年代に入社し、当時の好景気の波に乗り業績向上に貢献しますが、専務時代の98年に多くの来客数がありながら過

去最悪の赤字を出してしまいました。この経験が教訓となり、現在は来客数ではなく付加価値で黒字を出す経営を実践しています。

2006年には遊覧船同士の衝突事故が発生。大事には至らなかったものの連日の記者会見に追われ、ハインリッヒの法則(1件の重大事故の背後には29件の軽微な事故、さらにその背後には300件のヒヤリハットがある)を実感して安全管理を徹底する機会としました。

コロナ禍でも大きな影響を受けましたが、むしろその逆境を経営革新のチャンスととらえて3億円を超える投資を行い、グランピング事業の新規展開等につなげました。鈴木氏は「同友会の三つの目的の中にもある『強じんな経営体質』づくりを進めてきたからこそできた挑戦」と振り返ります。

鈴木氏は最後に「調子に乗って、企業活動の源泉である創業の精神を忘れたときに衰退がはじまる。経営環境が激変する現在も逆境のさなかだが、受け継いだ創業の精神と、自身の夢とビジョンのためなら耐えていける。我々企業が地域を活性化させていこう」とまとめ、記念講演が閉会しました。

その後、会場を支部会員企業の福原鮮魚店に移し懇親会を開催。後藤智樹代表理事の乾杯で開会し、懇親を深めました。

## 第38回山形支部総会

# 変化を恐れるな。新しい時代へ向けて荒波を乗り切ろう。



5月17日、ヤマコーホールに於いて、第38回山形支部総会が開催され、支部内外から117名が参加しました。

第1部の総会では、「変化を恐れるな。新しい時代へ向けて荒波を乗り切ろう。」をスローガンとした2024年度活動方針が採

択されました。支部を牽引する役員として、支部長に高橋明氏、副支部長として飯野純一氏、中川健氏、布施将英氏、大江晴久氏、後藤康晴氏が選任されました。

第2部の記念講演では、(株)フロッツ 代表取締役 阿部和人氏より「変化の時代を生き抜く人づくり」と題し、ご講演いただきました。

同社は令和6年1月1日に田宮印刷(株)が完全子会社である(株)フロッツを吸収合併し、商号を(株)フロッツに変更。印刷需要が激減していく中において「印刷」という看板を外すに至った経緯と、事業領域の変化に合わせた人材育成、組織づくりについて語りました。統合に先立ち、全社員参加型のプロジェクト「アシタミル」をとおして、社員同士でコミュニケーションを取り合うことで、それぞれの持つ価値観を柔軟に受け入れていきました。阿部氏は、社員は地元人であり、家

庭に戻れば個々人それぞれの役割があることから、「人材育成は社会教育活動である」と定義しています。位置づけと繋がりを明確にした教育体系を築き、プロジェクトをとおしてリーダー性を育てる他、社員の多様性を大事にした居心地のよい、楽しく働くことのできる職場環境づくりにも力を入れています。

また、県内においては毎年約1万3千人の人口が減少していることを示した上で、売上減を前提とした利益重視の戦略へ舵を切り、自社事業を「維持縮小の領域」と「強化する領域」とに分け戦略的縮小へ踏み切ったと説明しました。

阿部氏は最後に「組織は今いる人でつくるしかない。どのように育て組織をつくっていくか。自主性を促し、成長の場をつくるのが重要だ」と述べました。

その後「変化に対応するためにどのように取り組んでいますか？」をテーマにグループ討論を行いました。「強みは永遠ではない。付加価値を高め、自社にしか出来ないことを生かし、お客様に応えていかなければならない」「自社の立ち位置を把握し、未来像を描くことが重要。夢、希望を社員と共に実現したい。自主的から、主体的になれるような人づくりに取り組みたい」といった活発な意見交換がなされました。

懇親会では川合代表理事の乾杯を皮切りに大いに語らい、阿部副代表理事の「楽しくやろうぜ！」の掛け声の下、盛会のうちに閉会となりました。

# 6月例会のご案内

## 山形支部

良い会社をつくり上げる取り組み、ここでありますよ！  
～企業変革支援PGの活用で課題を見つけ改善に繋げる～

2024.6.20(木) 15:30～18:00

場所：やまぎん県民ホールスタジオ1  
山形市双葉町1-2-38 ☎023-664-2220

報告者：(株)カーサービス山形 代表取締役 小川大輔氏

同友会の企業変革支援プログラムを知っていますか？自社を良くしたいけれども何をしたらいいんだろうか？知っている様で知らない自社の課題とは？などやるべき課題が見つかるのがこのプログラムです。今回の例会は、経営指針委員会とコラボで開催します。会社全体で取り組んでいる小川社長より自社の取り組み事例を紹介してもらい、実際にシートに記入するワークショップ形式で分かり易く紹介していただきます。是非ご参加下さい。

## 寒河江支部

顧客分析から、自社と自分の強みを再検討する

2024.6.21(金) 18:30～20:30

場所：寒河江市技術交流プラザ&Zoom  
寒河江市中央工業団地153-1 ☎0237-86-1991

報告者：穂積繊維工業(株) 代表取締役 穂積勇人氏

中小企業にとって重要な情報の一つは「お客様の声」が挙げられます。しかし、下請けや BtoB の業務を行っている企業は、お客様の顔が見えず、顧客情報の収集が難しい環境にあります。穂積社長は展示会や物産展への積極的な参加により、自社商品の利用シーンや想定外の使用方法など、商品開発に活かせる情報を集めています。

自社が向かう方向性を明確にし、自社と社長自身の得意・不得意を理解することで、強みをより高めようとする穂積社長の実践から、経営資源の限られている中小企業へのこれからの在り方について考え合います。皆様ぜひお誘いあわせの上ご参加ください。

## さくらんぼ支部

ONE PEACE～人繋ぎの大秘法～

2024.6.21(金) 15:00～17:30

場所：村山市甕葉プラザ&Zoom  
東根市温泉町1丁目9-3 ☎0237-42-0043

報告者：タービンプルー 代表 新関耀氏

何者でもない自分を奮い立たせ就職や都会へのあこがれを捨て、地元での起業の道を開拓した若き 22 才の青年新関氏。山形市から単身で村山市へ居住を移し、週末限定飲食業や長期滞在宿泊業など次々と事業を成功させてきました。事業を支え成長させてくれたすべてはその場面で出会った「仲間達」の力であり、自分の一番の力は「人との繋がり」と淡淡としながらもメラメラと語ります。人口減少による空き家や担い手不足などの地域のピンチをチャンスと捉え、これからの地域で、しっかり根付き稼ぐ方法を模索しています。世はまさに大混戦時代！新関代表が考えるこれからの「地域」そして「働き方」を一緒に学んで活きましよう！

## 女性部

自己変革と行動～役割を受け入れて力を尽くす～

2024.6.6(木) 13:30～15:30

場所：同友会事務局&Zoom  
山形市漆山大段1865-5

報告者：城北電気工事(株) 総務部長兼総務営業課長 伊藤綾氏

伊藤氏は、夫の事業承継に合わせて住まいを山形に移し、家事や子育てに後ろ髪を引かれながらも同社に入社しました。自身が求めることと自身に求められることの中で葛藤を繰り返しながらも、建設業経理士の資格取得や、同友会の女性部例会、幹部社員研修で学び、その時々で最善を尽くしてきました。学びの機会を得ても簡単に早合点することなく、腹落ちするまで薄紙を重ねるように学び続け、今では総務部長兼総務営業課長として会社になくしてはならない存在となりました。伊藤氏が自身の役割をどのように受け入れ、どのように行動してきたのか、柔らかくしなやかな報告から、役割を受け入れて力を尽くすことについて考えあう機会にしましょう。社員さんのご参加もお待ちしております！

## 庄内支部

夢の帆を広げ、未来への航路を進む  
バックキャスト経営

2024.6.26(水) 15:30～18:00

場所：酒田市総合文化センター309・310号室  
酒田市中央西町2-59

報告者：(株)セルヴァン 代表取締役 東海林武氏

経営指針のビジョンの定義は、「経営理念を追求していく過程における自社の理想的な未来像(ありたい姿)を具体的に書き表したもの」となります。

経営理念に基づいて、「こうありたい」という姿、自分達の将来のありたい姿を魅力的な目標像として構想し鮮明に描くことで、目指すべき長期の基本的な方向性や、やるべきことが自ずと鮮明になり、意識は高まり組織は共同体として自律的に動き始めます。(「経営指針成文化と実践の手引き」より)

(株)セルヴァンでは、事業領域と経営理念から 10 年ビジョンを導き出し、社会性の高いワクワクする 10 年ビジョンを描き、実践されています。

東海林社長から自社の 10 年ビジョンによるバックキャスト経営を学び、自社の理想の姿、ワクワクする夢を語り合える会社に成長する過程を学んでいきたいと考えています。

## 置賜支部

教育から「共育」へ  
～障がい者雇用で学んだこと～

2024.6.27(木) 18:00～20:30

場所：伝国の杜&Zoom  
山形県米沢市丸の内1丁目2-1 ☎0238-26-8001

報告者：(株)サニックス 取締役経営企画部長 大江藤之氏

経営指針の成文化後、新卒採用をスタートした(株)サニックス。ある学校を訪問して紹介されたのは発達障害を持つ学生でした。彼を採用し、研修を無事終えて配属しましたが、現場からは彼に対する不満が噴出。しかし、「サニックスで長く働きたい」という彼の思いに応え、ジョブコーチ支援のもと様々な取り組みを行った結果、次第に問題点が改善し、社会人としての責任感も芽生えてきました。

「彼を通して人材育成を学び、自分も成長できた」と語る大江氏。障がい者雇用の実践とそこから得た気づきの報告から、障がい者にとどまらず、社員一人ひとりを人間として尊重する「共育」の経営について考え合います。社員やゲスト参加も大歓迎です。ぜひお誘いあわせの上ご参加ください。

## 新庄最上支部

同友会と企業経営は両輪！  
～新支部長が描く自社のビジョンと支部のありたい姿～

2024.6.25(火) 18:30～21:00

場所：わくわく新庄 会議室  
新庄市下金沢町15-1

報告者：コウ・アーユス(株) 代表取締役 野尻直樹氏

野尻氏は、創業間もなく同友会に入会し、2019 年には「第 24 期経営指針をつくる会」を修了。その後北村山にも拠点を広げるなど、訪問看護・在宅医療の需要の高まりに使命感を持って応え、同友会の学びと共に創業期から突き進んできました。

そして 2024 年 5 月、ついに同友会の新庄最上支部長に就任。自社経営と共に支部、そして地域を盛り上げる挑戦が始まりました。経営と同友会活動を一体として進める野尻氏から、地域のニーズに応え発展してきた経営実践と、刻一刻と変化する社会において掲げる「自社のビジョン」そして「支部のありたい姿」についてご報告いただきます。

自社と地域どちらも良くしていきたい、そんな皆様と学び合う場になります。ぜひお誘いあわせの上ご参加ください！

# 第1回理事会報告

◆日時:2024年5月8日(水)午後3時00分~午後4時50分 ◆会場:TISカンファレンスルーム ◆議長:小川副代表理事  
◆出席者(敬称略)菅原、川合、後藤(智)、佐藤(啓)、阿部、小川、前盛、飯野、後藤(康)、笹林、西塔、大江、菊地、伊藤、志田、小寺、東海林、平形、大久保、井田、玉津、長谷川、事務局矢作、芳賀、青木、上遠野

## ■開会挨拶

川合代表理事が、中小企業家しんぶんに掲載された景況調査報告について触れた後、社長が意思決定する上で重要な6項目と、上山の春雨庵に残された沢庵和尚の『前後裁断』(過去も未来も断ち切り、今に集中する)という言葉を紹介し、「くよくよ過去を嘆くのも、未来を心配して取り越し苦労をするのでもなく、今に集中し、会社を前向きにしていって欲しい」と挨拶しました。

## ■報告事項

1)2024年度4月次報告

矢作事務局長より報告がありました。

■承認事項(入・退会承認) 4名入会 6名退会 483名

## ■討議事項

### 議題1:第40回定時総会のまとめ

参加者数の報告があった後、成果と課題についての意見集約が行われました。

支部名	参加目標	会員	会員企業	ゲスト	合計	達成率
山形	110	76	42	8	126	114.6%
寒河江	27	22	7	12	41	151.9%
さくらんぼ	21	14	2	1	17	81.0%
置賜	27	17	4	0	21	77.8%
庄内	36	17	3	0	20	55.6%
新庄最上	10	4	0	0	4	40.0%
行政・金融				3	3	
合計	231	150	58	24	232	100.4%

\*来賓:8名

### 議題2:役員研修会について

菅原代表理事より、開催内容について説明が行われた後、「役員研修会は、役員としての認識や企業経営と同友会運動が不離一体のものであるということを確認する良い機会、酒田地区会立ち上げのきっかけにもなった場でもある。ぜひ参加して役員としての自覚を高めていただきたい」と参加呼びかけがありました。

### 議題3:支部活動支援について

川合代表理事より、常任理事の2024年度支部担当について報告が行われた後、各支部幹事会でのオリエンテーションの日程と担当について調整が行われました。

### 議題4:会員増強の取り組みについて

菅原代表理事より、組織委員会の報告として、県全体で506名を目標に増強活動をしていくことについて各支部長と共有したこと、HPにプライバシーポリシーを加えること、同友会を知る会の受講状況について確認したこと、また新会員オリエンテーションの強化を図った結果、退会者が減少していることを確認し、今後の参加者を増やすための議論を行ったことなどの報告がありました。

### 【今後の同友会を知る会】

日時・会場	歴史と理念	体験報告
5月23日(木)13:00 同友会事務局	後藤代表理事	後藤靖晴
6月17日(月)15:00 同友会事務局		大山和宏

### 議題5:各委員会・部会・準備会より

1)第29期経営指針をつくる会について

小川副代表理事より、5月16日に労務・財務セミナーを行い、6月1日から第29期経営指針をつくる会が開講する予定で、庄内支部2名、置賜支部2名、さくらんぼ支部2名の計6名の申し込み状況であることと、11月からはスタートアップ企業や社員2名以下の企業を対象に経営姿勢確立セミナーを開催することが報告されました。

2)幹部社員研修について

庄司理事より、2024年度幹部社員研修の内容について説明が行われ、今年度は事前説明会も予定していることも合わせて報告がありました。

### 3)共有型プレインターンシップについて

前盛共同求人副委員長より山形大学と連携した低学年の学生を対象としたプレインターンシップを今年度も9月頃に3日間の日程で行うこと、6月24日には山形テルサで学生を対象に『インターンシップ・オープンカンパニー』の説明会を開催することについての報告がありました。

### 議題6:今年度の理事会学習会について

後藤代表理事より、2024年度の理事会学習会は労務関係をテーマにすることが提案され、承認されました。

## ■その他

### 1)各支部総会の日程

支部	日時	会場	講師・実践報告者
第10回 新庄最上支部総会	5月14日(火) 17:00開会	わくわく新庄 福原鮮魚店	最上峡芭蕉ライン観光(株) 鈴木富士雄社長
第38回 山形支部総会	5月17日(金) 13:00開会	山交ホール	(株)フロット 阿部和人社長
第28回 置賜支部総会	5月20日(月) 17:00開会	招湯苑	(株)ティスコ運輸 菅原茂秋社長
第30回 さくらんぼ支部総会	5月22日(水) 16:30開会	さくら湯	酒田米菓(株) 佐藤栄司社長
第38回 寒河江支部総会	5月23日(木) 17:00開会	ホテルシンフォニー本館	寒河江物流(株) 後藤智樹社長
第20回 庄内支部総会	5月24日(金) 17:00開会	グランドエル・サン	山形大学 小野浩幸教授

### 2)今後の予定について

- 5月16日(木)経営指針をつくる会財務セミナー  
(TISカンファレンスセンター)13:00~
- 6月1日(土)~2日(日)第29期経営指針をつくる会第1講  
(ホテルシンフォニー)9:00~
- 6月5日(水)中小企業魅力発信月間キックオフ行事(オンライン)13:00~
- 6月6日(木)中同協第5回幹事会(オンライン)13:00
- 6月13日(木)~14日(金)第27回女性経営者全国交流会(大阪)
- 6月24日(月)インターンシップ説明会(山形テルサ)14:00
- 7月4日(木)~5日(金)中同協第56回定時総会(仙台)
- 7月5日(金)中同協第1回幹事会(仙台)
- 7月6日(土)第29期経営指針をつくる会第2講  
(TISカンファレンスセンター)9:00~
- 7月11日(木)~12日(金)(仮称)東北芸術工科大学オンライン企業説明会
- 7月17日(水)幹部社員研修(TISカンファレンスセンター)13:00~

### 3)今後の常任理事会と理事会日程(案)について

第2回常任理事会	6月5日(水)16:00	第2回理事会	6月10日(水)15:00
第3回常任理事会	7月3日(水)16:00	第3回理事会	7月10日(水)15:00
第4回常任理事会	8月1日(木)16:00	第4回理事会案	8月7日(水)15:00

## ■学習会「理事オリエンテーション」

後藤代表理事が、同友会理念と同友会役員の間で役割について説明をした後、参加者から意見・感想が出されました。

## ■閉会挨拶

佐藤専務理事より「経営環境は激しく変化しており、格差の広がりを感じている。地方と中央との格差であり、中小企業と大企業との格差であり、業種・業界による格差でもある。同じ業界でも格差ができています。格差を埋めるには、経営者自身が学びを得て実践できているかが重要。同友会の多くの学びの機会を大切にしていきたいと思います」と挨拶がありました。

## 新会員紹介

あおき けんいち  
◆青木 健一氏  
(有)ディーハウス  
代表取締役  
塗装工事  
山形支部

さとう だいすけ  
◆佐藤 大介氏  
米沢ヤクルト販売(株)  
代表取締役社長  
乳製品等卸売販売  
置賜支部

なりさわ かな  
◆成澤 佳菜氏  
はなとも  
(有)花登茂  
代表取締役  
生花小売業  
置賜支部

ひらふじ やすよ  
◆平藤 泰世氏  
がほうじん  
らうんじ我達人  
代表  
飲食業  
庄内・鶴岡地区

## 会員変更

●(株)ホテルシンフォニー 代表取締役 佐藤 佐知子氏 ⇒ 社長室長 佐藤 優氏(寒河江支部)

同友やまがた6月号 (2024年6月1日発行/通巻375号)



“知り合い、学び合い、援け合い”  
山形県中小企業家同友会

〒990-2161 山形県山形市大字漆山字大段1865-5 TISビルディング201  
TEL (023) 615-8302 FAX (023) 615-8304  
URL:https://yamagata.doyu.jp/ E-mail:info@yamagata-doyu.jp